



石巻広域クラブ通信 <No.96>

THE Y'S MEN'S CLUBS OF GREATER ISHINOMAKI
CHARTERED MAY 28, 2016

YMCA-ISHINOMAKI-CENTER
KyuEikoyochienchina2-12-3,Okaidokita,
Ishinomaki, 986-0854,Japan

〒986-0854 石巻市大街道北 2-12-3
旧栄光幼稚園 2階 YMCA 石巻センター
電話 090-6252-7970(日野)090-2365-7940 (清水)

2024年9月号

E-mail : gishinomaki@gmail.com

E-mail: koichi1839@outlook.jp

== 2024-2025 年度 主題 ==

クラブ会長 関川祐一郎 「お互いを知り、支え合いながら、地域を愛し、地域に奉仕しよう！」
北東部部長 大久保知宏(宇都宮)「戦略 2032 を意識して」
東日本区理事 山田公平(宇都宮) 「ワイズの方向性を見極める」
アジア太平洋地域会長 ジョウン・ウォン(香港) 「大きなインパクトを起こそう」
国際会長 A・シヤナヴァスカーン(インド) 「より良い世界のために、共に」

<今月の聖句>

「一切の思い煩いを神にお任せ
しなさい。神が心にかけていてく
ださるからです」(ペトロの手紙
一 5:7)

<強調月間> EMC (クラブ拡張・会員維持/増強)

2024年9月第一例会プログラム

日時 9月27日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA 石巻センター

<プログラム>

司会: 川上書記

1. 開会点鐘 会長 関川祐一郎
2. ワイズソング・ワイズの信条 一同
3. ゲスト・ビジター紹介 司会
4. あいさつ 会長
5. 聖句朗読・食前感謝 会長
6. 食事と懇談 一同
7. ①メンバースピーチ 石井龍子さん・梶原友広さん
テーマ:「自己紹介&私の目指すもの」
②ゲストスピーチ 東日本区次期理事 山下真 様
テーマ:「東日本区大会 2026 石巻大会へのお願い」
8. 諸報告とアピール 担当
①仙台 YMCA 報告 ②2026 年東日本区大会ホスト
引き受けについて ③タイ・チェンマイ国際大会に参加して ④9 月北東部大会案内 ⑤ヨガ教室案内 ⑥
その他
9. ニコニコ「サポートファンド献金のために」 一同
10. ハッピーバースデー 会長
8日: 林 昭宏さん、21日: 大林 健太郎さん
29日: 川上 直哉さん
11. 閉会挨拶と点鐘 副会長 石川光晴

—EMC 強調月間に寄せて—

大和クリエイティブYサービスクラブ(仮)の設立総会
とふくしま新クラブ設立への願い!!

石巻広域クラブ書記 川上 直哉

東日本区理事通信 2号の特記すべきニュースとして掲載されましたが、湘南沖縄部に新しいクラブが誕生いたします。その設立総会が9月14日(土)大和商工会議所において行われました。そしてチャーターナイトは11月24日(日)に行われます。
(↓設立総会写真)



▼ふくしま新クラブ設立への願い!

ワイズメンズクラブは「国際協会」です。一つひとつのクラブは、全世界のクラブと一緒に、活動を行っています。そうはいつても、なかなか、その実感が得られません。<次ページにつづく>

■ 8月データ / 9月号内容: 9月例会プログラム・巻頭言 (EMC 強調月間に寄せて)
8月例会報告、9月拡大役員会報告、9~12月クラブスケジュール、おかえりプロジェクト報告、YMCA 報告、北東部大会 2024 案内、2024 国際大会報告、投稿「人の縁・・・」

会長 関川 祐一郎
副会長 石川 光晴
書記 川上 直哉
会計 清水 弘一
直前会長 青木 満里恵
担当主事 半澤 明美
監事 石田 信正

8月例会出席	16名	在籍会員数	17名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	10名	月間出席者	13名	スマイル	8,673円	17,173円
ビジター・メネ	2名	メーカーキャップ	0名	ファン	0円	0円
ゲスト・コメ	4名	月間出席率	87%	BF	0円	0円

<前ページより>

それで、例えば「大会」があり、あるいは「兄弟クラブ」があって、遠くの皆さんと出会う工夫をしています。そうした工夫の一つに「事業活動」があります。世界中で同じ事業を展開しましょうということで、23の事業が設定されており、毎月、「その月に強調される事業」が提示されます。9月は「EMC 強調月間」となっています。

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区は「クラブ運営マニュアル」を作っています。それによると「EMCとは、E = Extension(クラブ拡張)、M = Membership(会員増強)、C = Conservation(会員の維持養育)の頭文字を綴ったものです。ワイズメンズ運動の拡大・発展の先兵としての事業です。」と説明があります。

今、ワイズメンズクラブと YMCA を挙げて取り組もうとしている EMC 事業に「ふくしま YMCA/ワイズメンズクラブ」を設立しようとする運動がありません。日本中のクラブと YMCA が、2011 年以来、ずっと、福島に支援に入りました。でも、福島県内には、会津にクラブがあったのですが、それはこの 10 年の間に消滅してしまいました。それで、行ってきた支援が途切れている、という現状にあります。これをもう一度「もやい直す」必要がある。それで、YMCA でもワイズメンズクラブでも、努力が続いています。今年の東日本区北東部の大会は福島市で行われます。福島市内の教会から、協力する、という声が上がってきています。ゆっくり、機は熟してきました。部大会は9月28日午後です。また新しい出来事が起こることを、期待しています。

8月第一例会報告

日時 2024年8月30日(金) 18:30~20:30

場所 YMCA 石巻センター

出席者 9月拡大役員会報告(3ページ参照)

<プログラム>

- | | |
|-------------------|----------|
| 1. 開会点鐘 | 司会：川上書記 |
| 2. ワイズソング・ワイズの信条 | 会長 関川祐一郎 |
| 3. ゲスト・ビジター紹介 | 一同 |
| 4. あいさつ | 司会 |
| 5. 聖句朗読・食前感謝 | 会長 |
| 6. 食事と懇談 | 一同 |
| 7. メンバースピーチ | 副会長 石川光晴 |
| テーマ：「イシカワコーヒーの挑戦」 | |
| インタビュアー：川上直哉書記 | |
| 8. 諸報告とアピール | 担当 |

- ①仙台 YMCA 報告 ②2026年東日本区大会ホスト引き受けについて ③タイ・チェンマイ国際大会に参加して ④9月北東部大会案内 ⑤ヨガ教室案内 ⑥そ

の他(9月第一例会案内など)

9. ニコニコ 「サポートファンド献金のために」 一同
8,673円
10. ハッピーバースデー 会長
17日：日野由利さん、20日：石田信正さん、
31日：石井龍子さん
11. 閉会挨拶と点鐘 副会長 石川光晴

<8月第一例会要旨>

書記 川上直哉

2024年8月30日(金) 午後6時半から、YMCA石巻センターで、例会が行われました。

「会員の交流が足りない」と、昨年度の反省の中で貴重なご意見を頂き、今年度は「メンバースピーチ」を中心に例会を行おう、と定めています。9月は「イシカワ珈琲の挑戦」ということで、石川ワイズにお話を伺いました。

「司会に任せるよ。なんでも話すから」と、石川さんはおっしゃいます。司会は私(川上)でした。石川さんは本当に、ざっくばらんに、お話をして下さいました。歯科技工士であった石川さんが、お連れ合い様の大きな協力を得て、小さな「チャレンジショップ」を始めたこと。震災でそのお店は津波に飲まれてしまったこと。それでも石巻駅で営業をしていたコーヒー店に、支援に来た神戸ポートクラブの大野さんが入られて、交流が始まったこと。今、石巻市内で新しい店舗を展開して、いよいよ地元から愛されるお店になろうとしておられること……。

私は不思議に思いました。「挑戦」というテーマなのです。「石川珈琲」は仙台に進出し、そして東京でも商売を始めている。「仙台へ！



東京へ！世界へ！」ということが「挑戦」として語られるのかと思ったら、まったく、そうしたお話は出ません。不思議に思って、その点を質問しましたら、却って不思議そうな顔をして「石巻のためになればと、この仕事をしているのです」と、石川さんはおっしゃいます。「それほど、石巻はコーヒー好きな町ではないけれどね」と、少し笑いながら、でも大真面目にお話になる石川さんに、「こうして、復興という事は本物になるのだろう」と、私も敬服したメンバースピーチでした。



9月拡大役員会報告

- 日時 2024年9月13日(金) 17:00~18:30
- 場所 石巻山城町教会
- 出席者 関川祐一郎、青木満里恵、日野峻、清水弘一、林昭宏

4. 報告事項

(1) 8月第一例会の開催報告

- 日時 2024年8月30日(金) 18:30~20:30
場所 YMCA 石巻センター
出席者 青木満里恵、石川光晴、石井龍子・大林健太郎、梶原友広、川上直哉、川上灯、清水弘一、関川祐一郎、半澤明美(Z)、櫻井美智江(MC)、日野峻(MC)、平井順子(MC) <ビジター> 北島伸三・大野勉・大野智恵・山田滋己(神戸ポート) <ゲスト> 北村まり子、松崎きりえ、庄子ひろみ(Z)、松川ふみ子、遠藤正枝(敬称略)

- 内容 ①メンバースピーチ 副会長 石川光晴
テーマ:「イシカワコーヒーの挑戦」
インタビュアー:川上直哉書記
②2026年東日本区大会クラブホスト引受けについて
③タイ・チェンマイ国際大会参加報告(青木まりえさん)

(2) 3.11 みんなの文庫の会出前読み聞かせについて

- 日時 2024年8月22日(木) 15:00~16:00
場所 らいつ(立町)
内容 ①出張読み聞かせ(「たべられたやまんば」「のっぽのスイブル155」) ②オカリナ演奏 ③手遊び
参加者 関川会長、川上、石井、長沼、斎藤みや子、郷内、清水

(3) YMCA ヨガ教室開催報告(パート42)

- 日時 2024年8月28日(水) 10:00~12:00
場所 市営新蛇田集会所
内容 ヨガ教室:10:00~11:00 お茶会 11:00~11:45
参加者 15名(青木、平井、川上、清水)

(4) 第3回お帰りプロジェクト

- 日時 2024年9月7日(土) 17時~
場所 旧大川小学校(震災遺構)
参加者 川上、清水、郷内

5. 協議事項 議長 関川祐一郎

(1) 9月第一例会の開催について

- 日時 2024年9月27日(金) 18:30~20:30
場所 石巻センター
内容 メンバースピーチ 新入会員:石井龍子さん、梶原友広さん
テーマ 仮題「自己紹介 & 私の目指すもの」

(2) 第30回仙台YMCA インターナショナル・チャリ

ティーラン2024について

- 日時 2024年9月23日(月・祝) 9時/受付
開始 10時/開会式 10:30/一般駅伝スタート 11:30/ファミリーランスタート 12:30/昼食 13:30/閉会式 14時終了
場所 仙台市西公園中央広場
参加者 1チーム(YMCA サッカークラブより6名選出予定) 参加費 30,000円

(3) 北東部部大会開催について

- 日時 2024年9月28日(土) 13時~17時
場所 福島市内
出席者 関川会長、川上書記、清水会計

(4) 2026年東日本区大会クラブホスト引受け承認について

- 開催日 2026年6月5日・6日(土)・7日(日)
場所 メイン:マルホンまきあーとテラス
晚餐会場:石巻グランドホテル
主催 東日本区大会実行委員会
第29回東日本区大会ホスト実行委員会

(5) 神戸ポートクラブとのDBC交流会について

- 日時 2024年11月10日(日)~11日(月)
場所 有馬温泉&癒しのコース巡り
参加者 メンバーおよび入会候補者案内

(6) 10月第一例会と全国YMCA教育保育担当者石巻会議の共催について

- 日時 2024年10月25日(金) 18:30~20:30
場所 石巻グランドホテル
参加者 YMCA 職員約50名&当クラブ参加者
会費 YMCA ホテル専門学校と協議の上決定

(7) 十勝じゃがいもファンド申込の件

- 到着日 2024年10月28日(月) 午前中
昨年度販売実績/かぼちゃ8個、3種詰め合わせ22個、じゃがいも1箱、玉ねぎ1箱、今年度申込/じゃがいも2、かぼちゃ8、三種22、玉ねぎ2

(8) 反貧困みやぎネットワーク・フードパントリー開催について

- 日時 2024年9月15日(日) 13時~17時
場所 渡波公民館会議室
担当 川上書記

(9) クラブブリテン9月号発行について

- 発行日 2024年9月20日(金)
内容 ①9月号巻頭言(川上書記) テーマ:「ふくしま新クラブの設立を目指して!」
②8月第一例会報告(川上) ③タイ・チェンマイ国際大会に参加して(青木・櫻井)
④投稿:「人の縁」(日野) ⑤石巻七夕2024報告(清水)

- (10) YMCA 国際・地域協力募金委員会委員の選出
委員の選出:清水会計
委員会:(第一回)9月24日(火) 18:30~
場所:リモート方式

(11) 12月クリスマス例会の日程について

日時 2024年12月20日(金) 18:30~20:30
場所 石巻山城町教会

(12) その他

- ・今年度年会費納入のお願い
- ・その他、

6. 閉会あいさつと点鐘

石川副会長

クラブスケジュール(9~12月)

プログラム名	月日	場所
北東部大会	9月28日(土)	福島市民活動サポートセンターB1・B2
雄勝ガーデンオリーブの収穫ボランティア	10月05日(土) 10時~15時	雄勝ローズファクトリーガーデン
10月拡大役員会	10月11日(金)	石巻山城町教会
YMCA チャリティゴルフ	10月17日(木)	泉国際ゴルフクラブ
10月第一例会	10月25日(金)	石巻グランドホテル
全国YMCA教育保育担当者会議	10月25日~ 26日(土)	フイールドワーク(旧大川小学校) 石巻グランドホテル 栄光まきびと園
熱海グローリークラブ創立40周年記念式典	10月27日(日)	熱海芸子歌舞練場
YMCA ヨガ教室(p43)	10月30日(水)	新蛇田集会所
11月拡大役員会	11月08日(金)	石巻センター
神戸ポートクラブとの交流会	11月10日(日) ~11日(月)	神戸・有馬温泉
東京たんぼぼクラブ歌声広場の開催	11月22日(金)	長寿の郷広瀬
11月第一例会	11月22日(金)	石巻センター
YMCA ヨガ教室(P44)	12月3日(火)	新蛇田集会所
12月クラブクリスマス例会	12月20日(金)	石巻山城町教会
12月拡大役員会&大掃除	12月24日(火)	石巻センター

10月第一例会のご案内

日時: 2024年10月25日(金)
第一例会/17:00~18:00
YMCA との交流会/18:30~20:30

場所: 石巻グランドホテル2階

内容: ①全国YMCA教育保育担当者会との交流会 ②11月東京たんぼぼクラブ歌声広場開催スケジュールについて ③12月クリスマス例会と年内スケジュールについて ④東日本区大会2026ホストクラブ実行委員会について

—東日本大震災支援活動報告—

第3回おかえりプロジェクトに参加して

石巻市雄勝に「雄勝ローズファクトリーガーデン」があります。雄勝地区で、恐らく「ふたりだけ」のクリスチャンである徳水博志さん・利枝さん夫妻が、このガーデンを基盤に、YMCAの研修などで、たくさんお力を寄せて下さっています。

博志さんは、震災時、雄勝小学校の教諭でした。山向こうの大川小学校とは様々な交流があり、大川小学校の悲劇は、博志さんにとって、まったく「他人事」ではありませんでした。

大川小学校の被災現場の中から助かったひとりに、只野哲也さんがいます。只野さんがこの数年努力して組み上げているのが「おかえりプロジェクト」でした。お盆の時に、大川小学校で紙灯籠を灯し、「震災遺構・大川小学校で、震災で犠牲になった人の冥福を祈るとともに、地区の未来を考えるイベント」を行っているのです。私と清水さん、そして郷内さんは、徳水さんご夫妻に誘われて、9月7日(土)、この催事に参加しました。(↓写真)

台風の影響で二度延期されての開催でした。主催者の中に、清水さんの古いYMCA仲間がおられました。佐藤秀明さんでした。「裁判が始まって、助かった子どもたちが、置き去りにされているように感じた。これはいけないと、支援を始めて今に至っています。」とのこと。清水さんとの旧交を温め、私たちの例会にも顔を出してくださると言ってくれました。新しい出会いが、また生まれたことでした。

(川上)



【会場設】

場所 大川小学校
大川小学校(旧大川小学校)跡地にキッチンカーが来ています!

【メニュー】

- ・石巻焼きそば 600円
- ・焼鳥類 140円
- ・玉子入 100円
- ・かき氷400円
- ・ペットボトル 200円

※指定遺構大川小学校跡地は大川事務所にてキッチンカーが来ています!

※指定コートもあります。
お昼過ぎは、全てコンテナ敷地へ移すので、大川に来て、飲んで、買ってご帰ってください。
また、カンパ300円以上でオリジナルOKシール1枚差し上げます(4種類)

**第3回
おかえりプロジェクト**

2024年9月7日 14:00~20:00
石巻市震災遺構大川小学校

プログラム

- 14:15~ 大川小学校ガイド
- 15:30~ ペットボトル音楽大会
- 16:00~ はじまりの会
- 17:00~ コンサート
- 18:00~ 紙灯籠点灯
- 19:30~ おわりの会

Team大川 未来を拓くネットワーク

担当主事 半澤 明美

① 楊州(ヤンジュ)YMCAの職員来仙・日韓 YMCA 連絡委員会が開催されました

9月2日(月)～6日(金) 韓国の楊州 YMCA より2名の女性スタッフが来仙しました。仙台 YMCA の働きを加藤総主事より学び、ポップクラブや児童館、こども園の見学など、チャイルドケアに関する施設を見学されました。また、荒浜小学校など被災地訪問も行いました。11日(水)には韓国にて日韓 YMCA 連絡委員会があり、仙台からは加藤総主事が参加されました。楊州 YMCA との今後も良い交流が持たれることが期待されます。

② イチゴワークの実施報告

9月15日(日)に山元町にて被災地支援のイチゴワークが実施されました。今回は4名の参加と少人数でしたが来シーズに向けての作業が行われました。次回は10月13日(日)に実施予定です。

③ 第30回インターナショナル・チャリティーランの開催

9月23日(月・祝)、西公園にて開催されました。駅伝に35チーム、ファミリーランに21チームが参加し、ボランティアも含め802名(延べ)もの多くの方の協力がありました。途中雨が降る時間もありましたが、子どもたちを中心に笑顔あふれる時間となりました。大会の収益金は障がいのあるお子さんのために使用されます。(→関連写真)



④ 今年もじゃがいも、かぼちゃの販売が始まります。

国際・地域協力募金のプログラムとして北海道、十勝の大地で採れたじゃがいも・かぼちゃ・たまねぎを販売します。じゃがいも「農林31号」は、他の品種に比べ病気に強く、農薬の使用が少なく、煮崩れしにくいです。「かぼちゃ」は、栗のように甘く、口の中でホクホクと崩れる食感が特徴です。10月28日(火)からの販売予定です。(クラブ担当：清水ワイズまで別紙購入申込書でお申し込みください。)

北東部大会 2024のご案内

日時 2024年9月28日(土) 13:00~17:00
場所 福島市市民活動サポートセンター会議室
福島市大町4-15 ☎024-526-4533

<プログラム>

日付：2024年9月28日(土)	
場所：福島市市民活動サポートセンター会議室 B1B2	
13:00	開場
14:00	開式 開会点鐘 大久保知宏(北東部部長) ワイズソング 開式の祈り 川上直哉牧師(石巻広域ワイズメンズクラブ) 部長挨拶 大久保知宏(北東部部長) 来賓挨拶 山田公平理事(ワイズメンズクラブ国際協会東日本区)
14:40	講話 福島の地でのYMCA活動への思い 大島博幸牧師(福島主のあしあとキリスト教会)
15:20	休憩
15:30	講話 不登校児への取り組み 山田公平理事(ワイズメンズクラブ国際協会東日本区)
16:20	休憩
16:30	クラブアピール
17:00	懇親会 食前の祈り 大島博幸牧師(福島主のあしあとキリスト教会) 乾杯 食事
18:30	閉会・感謝 座間裕二大会実行委員会(宇都宮ワイズメンズクラブ)

《第30回チャリティーラン関連写真↓》



2024国際大会 in チェンマイ報告（Ⅰ）

8月8日から11日までの4日間、タイ・チェンマイにて第74回ワイズメンズクラブ国際協会国際大会が盛大に開催されました。31か国から約500名、日本から東西両区合わせて約60名のメンバーの参加がありました。石巻広域クラブからは青木まりえワイズと櫻井美智江ワイズが初めて国際大会に参加し多くの交流と学びがあり、そしてワイズマン同志としての親睦を深めて帰られました。ここにお二人から大会参加の感想を寄せられましたのでご紹介します。なお、大会での写真や大会中の様子等の情報提供についてはDBC神戸ポートクラブの大野勉ワイズから、集合写真については西日本区のHPより転載させていただきました。



第74回 2024 国際大会に参加して

石巻広域クラブ 青木まりえ

タイのチェンマイでの第74回 YMI 国際大会に大変楽しく、行って参りました。櫻井美智江さんとお部屋もツインで、日本の伝統衣装としての浴衣披露などもあり、また、ホテルの近くでのフットマーマーサージ通いなども、タイでの大抵の行動を共にして参りました。当たり前ですが、国際大会ですから、いつもの東日本区だけではなく、日本人も、西日本区からも沢山いらしてましたし、また世界各国から、欧米またアジア、アフリカ地域からの参加者も多く見受けられ、本当に国際色豊かでした。主催国のタイの舞踊もいろいろ華やかに何度も披露されましたが、私的には、アフリカの方々の舞台が、リズムカルで、底力を感じさせるビートで、音楽が鳴り出すと各国の方々が、次々に壇上に上がり、共に踊り出すので、躍動感がいっぱいに広がり、世界は一つみたいな気分が広がるのを感じました。最近この10年以上に渡り、アフリカ地域の国々の参加が増えているとの報告もありました。会議も、いろいろとありましたが、一応、翻訳機もお借りしながらも十分とは言えない参加となりました。目に映る各国の方々のお姿を楽しみながら、共に食し、共に踊り、テーブルを同じくした方々と片言の英語で語り、また、バスで、連れて行かれた先々の景色やタイの仏教寺院、そして食事を大いに楽しんで参りました。来年のアジア太平洋地域大会は熊本なので熊本城絵柄の団扇をみんなでもって浴衣を着てアピールしました。（次ページにつづく）



2024国際大会 in チェンマイ報告(II)

初めての国際大会に参加して

石巻広域クラブ 櫻井美智江

初めて国際大会に参加してとても楽しい時を過ごしてきました。この機会を与えてくださった皆さまに感謝いたします。

何よりもA・シャナヴァスカーン国際会長の就任を見届けることができました。

「共により良い世界を目指して」をテーマに10項目を掲げていますが、現在75カ国での活動をさらに25カ国を拡大し100カ国を目指すこと、その為のキャンペーンチーム結成や研修、リーダー育成に力を入れることなどを話されました。

その他はタイの伝統的な踊りを見たり、日本からは東京の鈴木さんが獅子舞を披露されたり、民族衣装を着て各国の人たちが舞台上でファッションショーなど忘れられない事ばかり。グループに分かれてレクリエーションや講演報告などありましたが、そこはそっとスルーさせていただきましてもう一つ心に残ったことがあります。トム・マッシー氏の基調講演「戦略2032 ミッションの成功に向けて」私たちは上から言われて動くのではなく、自分が何をやりたいかを考える。それをワイズメンズクラブでどのように行動に移すかを考え、YMCAに上げて、またその上の組織を動かしていくというお話でした。その場でスマホからアンケートで答えたことが即座に大きなスクリーンに出てくる参加型の講演でした。この会場にいる人たちが「心を感じていることは何か?」「出来ること、どのように変化をおこしたいとおもっているか」グラフで分かる形でした。

閉会式では、参加者全員輪になって肩を組み「蛍の光」を合唱したことも忘れられません。プライベートでは食事がとても美味しかったこと。青木さん、小山さんと3日続けてタイ式マッサージに通ったこと。オプションツアーで仏教寺院を見学し、首長族村を訪問できたこと。

最後まで満足のいく素晴らしい大会と旅でした。感謝。



縁(えん) 不思議な運命

「痛いいててて」ぎっくり腰だった。鍼灸のE先生のところに向かった。叔母の同級生の息子さんで、同じ郷里の先生である。E先生は初めから全盲だったわけではなかった。パラリンピックで金メダルを取られた先生に憧れて柔道を始めたと聞いた。そのメダリストに稽古をつけていただいた時のことをお聞きしたことがあった。熱く燃えた青春の思い出を、ライブ感で。先生の治癒・施術をしていただいて痛みが弱まった時、私のベッドの下に、いつの間にか黒いラブラドル犬がちょこんと座っていた。私たちの会話を聞いたのだろうか…。その犬「あい」は会話と気持ちを理解できていると先生は言う。

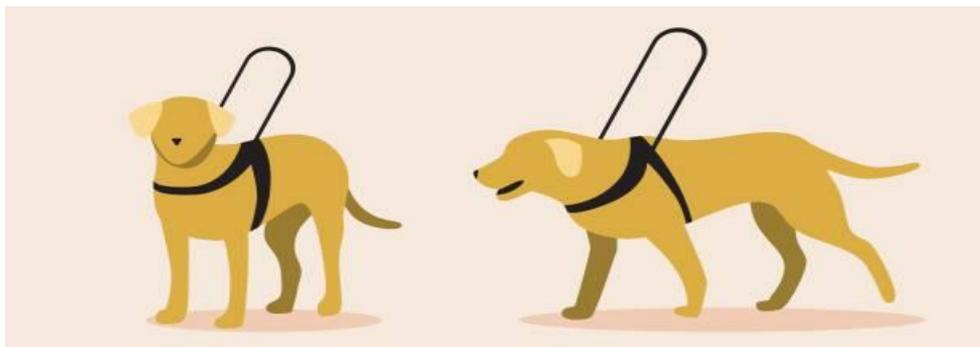


「E先生、宮城県内に盲導犬は何頭いますか？」何の気なしに聞いた。

「3頭ですね」「えっ！盲導犬の必要な方がたくさんおられるのに…なぜですか？」

今から30年くらい前のことである。当時、私は登米市にある南方小学校で教務主任をしていた。M校長先生は、福祉教育に熱心な方だった。様々な各種学校、行政を経験され、ぶれず言い直しせず潔く的確にご指導くださった、尊敬する先生のお一人だった。「盲導犬集会」を教頭先生、校長先生に相談した。お二人とも「やりましょう」と快く答えてくださった。おそらく日本中で未経験かもしれないことをするというのだ。我々中堅どころの教員が燃えないわけではない。映画「盲導犬クイール」の頃であった。

「うわ〜っ。かわいい」「おりこうさんだね」「かしこ〜い」「すごいな」子どもたちの歓声が、感想が、感性が校庭に響き、こだました。心の教育は人間性そのものの価値観、感性、感覚、共有もポイントと考える。全員そうであるか否かを見渡す。確認である。教員にはこういう立場、見識で臨んでもらいたいものだ。決して子どもと同列ではない。



盲導犬集会は子どもたちの心に灯を灯したようだ。とある日、学校に総理大臣から感謝状が届いた。宮城県からも。「なんで？」教職員は誰も知らない。子どもたちに聞いてもらった。すると、総理大臣宛てに手紙を書いた、地元選出の宮城県議会議員に想いを託した。空き缶に穴を空け、趣旨を書いた紙で巻いて募金してもらった、ジャスコ(今でいうイオン)に置いてもらった…。かくして、盲導犬育成にと宮城県議会で初めて予算をつけてくださった。全会一致に拍手で。

まさに子どものチカラ。「みんな味方＝南方」と人情の町というコンセプトの環境・器で育った子どもたちである。庶民に感銘を与え、世情を動かし、一大国民的、国際的な運動に変え歴史をつくるのは、想いや夢の共有・実現、情熱、継続性、連携、そして発展性かも。

未来は子ども自らつくるもの、大人は手伝い人と考えるがいかがか。な。

あうん